



学校図書館だより

10月号

令和4年10月
柏市立富勢中学校
柏市学校図書館指導員
岩瀬 瞳

爽やかな秋の風に乗ってキンモクセイの香りが運ばれてきます。涼しくて何をするにも良い季節ですね。これから日はさらに短くなり、家で過ごす時間が長くなります。読書や趣味の時間をゆっくりとれると良いですね。学校図書館にもおすすめの本をたくさん展示しています。



読書週間 10/27~11/9

第76回の今年の標語は

「この一冊に、ありがとう」です。

ワクワクする本、心温まる本、世界が広がる本…。大切な一冊に出会えますように。



秋の読書イベント



図書委員の推し本を紹介！

図書委員の推し本を館内に展示しています。面白そうな本が目白押し！もちろん貸出OKです♪

富中図書館 K-1グランプリ開催！ 10/27～11/9

読書週間に合わせて、クラス対抗貸出冊数バトル！優勝クラスには賞状と、プラスワンチケット（貸出差冊数が2冊→3冊に増える！）をプレゼント！



10月21日は「あかりの日」

10月21日は「あかりの日」です。1879年のこの日、アメリカの発明家トーマス・エジソンが、世界ではじめて実用的な電球を開発したことから制定されました。

発明王 トーマス・エジソン

1847～1931年。アメリカ合衆国の発明家。一生のあいだに、蓄音機、蓄電池、白熱電球、映写機、音の出る活動写真（映画）、電信機など、多くのものを発明、改良し、発明王とよばれた。エジソンはたいへんな努力家で、こどものころから新聞売りをしながら実験や工作をつづけ、21歳のとき、議会での投票結果を記録する投票記録機ではじめて特許をとった。そのあとも多くの発明や実用化をおこない、生涯にとった特許は1000をこえる。「天才とは、99%の努力と1%のひらめきだ」という有名なことばはエジソンの信条をしめしている。総合百科事典ポプラディア（Sagasokka!）より、（2022-10-14 閲覧）



今月のおすすめ本

秋の夜長に、続きが気になる【ミステリー】

〈スポーツ × ミステリー〉

『サクリファイス』

近藤史恵：著 新潮社 <913>

自転車のロードレースが舞台のミステリー。白石誓はチームのエースを勝たせるために走る「アシスト」担当。海外遠征のレース中に起きた悲劇は、単なる事故のはずだった…。二転三転する真相と自転車レースの臨場感にどんどん引き込まれます。

〈本 × ミステリー〉

『本と鍵の季節』

米澤 穂信：著 集英社 <913>

「開かずの金庫の番号を探り当ててほしい」「兄の無実の証拠を見つけてほしい」…。放課後の図書室に持ち込まれる謎を、図書委員の男子高校生コンビが「本」の知識で解き明かす、6つの短編ミステリー。



〈鉄道 × ミステリー〉

『オリエント急行殺人事件』 アガサ・クリスティ著 茅野美ど里 訳 早川書房 <933>

名探偵ポワロが乗り込んだ豪華寝台列車で起きた殺人事件。国籍も階級も異なる乗客たちには、全員に完璧なアリバイが…。ポワロの推理が冴える、「ミステリーの女王」の代表作。

